

屋久島町立 金岳小・中学校

金岳だより

平成30年 五月 十二日 発行

校長 吉田 康孝

中学校二名（山海留学生）の新一年生を迎え、平成三十年度金岳小・中学校が、全校児童（六名）・生徒（七名）計十三名、学校職員十三名によりスタートしました。入学式から早くも一か月。季節は新緑の五月を迎え、子供たちも芽吹く青葉のようにすくすくと成長しております。先月は、PTA総会・学級PTA・授業参観への御出席、誠にありがとうございました。いずれも大変高い出席率に子供たちへの教育や本校の新年度の学校教育方針に、強い関心をお持ちいただいている証と教職員一同意を強くしております。さて、本年度の学校教育目標及び教育方針について御紹介いたします。本年度の学校教育目標を「夢をもち 心身ともにたくましく 感性豊かな児童生徒の育成」とさせていただきます。この学校教育目標には、「よりよく生きる力を育むために、夢や希望を大切に、それを支える心身のたくましさや健康、そして美しいものを美しいと感じられる感性をもった子供たちに成長してほしい。」という願いが込められています。また小学校の校訓には、「かしこく（よく考え進んで勉強する児童）やさしく（礼儀正しく思いやりのある児童）たくましく（健康で頑張り抜く児童）」として、中学校の校訓には「自学（主体的に学ぶ生徒）規律（自他を大切にし規律ある生活ができる生徒）健康（健やかな心身と豊かな人間性を備えた生徒）」を掲げております。

さらに、教職員による校内研修の研究テーマには、「極少数数字級のよさを生かした指導法の研究（小中連携による指導法の充実をめざして）」を設定し、講師招聘による一人一研究授業の確実な実践のもと、「児童生徒の心身の健やかな成長のために」を合い言葉に、ともに学び続ける教職員集団をめざしてまいります。

これらの学校教育目標や教育実践をもとに、子供たちの可能性を最大限に引き出し、一人一人が光輝く教育に努めていきたいと願っております。フランスの詩人ルイ・アラゴンの遺した言葉に「教えるとは、希望を語ること 学ぶとは誠実を胸に刻むこと」という言葉があります。私たち、教職に携わる者として生涯を通じて、大切にしていきたい言葉です。どうぞ、本校の教育活動が、希望を語り誠実を胸に刻む実践となつていくか、御家庭や地域の皆様にも、各種行事等に積極的に出席いただき、子供たちの成長の様子を御確認いただけるとう幸いです。

小学校創立百四十年、中学校創立七十一年の伝統と校風の創造的継承を念頭に、全職員が心を一つに全力で取り組んでまいります。本年度もどうぞよろしく願いいたします。

金岳中入学 おめでとう！

新しいお友だち

口永良部島にようこそ！



四月六日（金）、平成三十年度金岳中学校入学式が、山海留学生として本校に入学する田中航太さん、葉山こころさんの二人の新入生を迎えて行われました。

校長の式辞では入学にあたり、「日々の学びを大切に、将来の夢や希望をもち、その実現に向け努力と工夫を続けられること」、また世界の状況等にも目を向け「真に価値あるものとは何かを問い続けられる中学生であってほしい」と新入生二人への期待の言葉が述べられました。

次に在校生を代表して貴船桜さんが、「二人の入学をととても楽しみにしていました。人数が少ないので、一人一人の仕事の量は多く忙しくなるかもしれませんが、協力して毎日の勉強や運動、様々な行事をみんなで取り組み金岳小・中学校を盛り上げていきたいと思います。」と歓迎の言葉を述べました。

また、新入生を代表して葉山さんが、口永良部島に来た時に驚いた「あいさつ」の励行やたくさんの自然、日の本踊りや海洋研修会などのたくさんの行事を楽しみにしていることに触



れ、「これから始まる中学校生活にたくさんの期待と不安がありますが、勉強や運動に一生懸命取り組んで充実した毎日を通していきたいと思っております。」と誓いの言葉を述べました。

入学式後には、七人の山海留学生の紹介がなされました。本年度新たに転入した小学校五年生の佐名川祥平（さながわしょうへい）さん、中学校一年生の田中航太（たなかこうた）さん、葉山こころ（はやまこころ）さん、二年生の山田悠月（やまだゆうつき）さん、昨年度から引き続いての小学三年生の木山真奈（きやままな）さん、六年生の増永賢太郎（ますながけんたろう）さん、中学二年生の内屋敷人土（うちやしきひとし）さんです。この自然豊かな口永良部島で、一生懸命命授業や運動に励み、心身ともにたくましく育ってほしいと、職員一同心から願っております。



避難訓練

本校では例年新年度に入ると、すぐに新岳噴火を想定した避難訓練を実施します。本年度も四月十三日（金）に噴石有りの想定のもと避難訓練を実施しました。職員も含め三年前の新岳噴火の経験者も少なくなり、初めて「噴火を想定した避難訓練」を経験する児童生徒・職員もおり、緊張感のある訓練となりました。噴石ありを伝える大きな声、避難の放送、ハンカチで口々を覆いヘルメットを着用しての一次避難、その後噴石の状況を確認し、かけ足で職員の本番さながらにどの児童生徒も真剣に取り組むことができ、意義ある避難訓練となりました。



青少年赤十字登録式

金岳小・中学校の児童生徒は、青少年赤十字の一員として登録し、活動しています。本年度登録式では、小中七名の新入生への赤十字バッジの贈与が行なわれました。その後赤十字の行動目標である「気づき 考え 実行する」



を全児童生徒で確認し、日常生活の中で実践できることを話し合いました。「こみを拾う、掃除をがんばる」など、みんなが楽しく学校生活を送れるための取組について一人一人が考え発表していました。

よろしく お願いいたします

本年度の人事異動により、七名の教職員が赴任しました。また五月より木村武司用務員も加わり、次のようなスタッフになりました。すべての職員が、金岳小・中学校がますます発展するために、新たな決意をもち、子供たちのために実行・実践しようという闘志を燃やしています。これまで同様、よろしくお願いいたします。

金岳中学校				金岳小学校									
職名等	氏名	担当他	校長	二年担任	三・四年担任	五・六年担任	養護教諭	事務職員	用務員	教頭	一・二年担任	三・四年担任	五年担任
吉田 康孝	よしだ かつたか	中学校兼務	中 間 秀 樹	なかま ひでき	榎 菌 玲 利	えのきのぞの れいり	白 川 瑞 姫	しろかわ みずき	松 田 健 吾	まつだ けんご	前 田 真 喜 子	まえた まきこ	吉 満 健 和
									木 村 武 司	きむら たけし	田 中 智 博	たなか ともひろ	
											岩 下 彩 美	いわした あやみ	
											原 田 由 衣	はらだ ゆい	
											大 脇 史 理	おおわき ふみまさ	
											中 筋 満	なかすじ みつる	
													英 語 ・ 技 術
													数 学 ・ 保 体
													国 語 ・ 音 楽
													社 会 ・ 家 庭
													理 科 ・ 美 術
													小 学 校 兼 務
													中 学 校 兼 務
													中 学 校 兼 務

【金岳小】 松田 健吾 事務職員

この度の教職員人事異動で、枕崎市立別府小学校から参りました松田健吾です。金岳小・中学校で事務を担当しております。

さて、赴任してから一か月が経ちましたが様々な体験をさせていただいております。その中で私にとって印象的な出来事がありました。それは昨年度金岳中学校を卒業した生徒の島立ちです。島立ちをする子供の涙、それを見送る在校生の涙、そして島民からの激励の言葉、その光景を見ると、胸が温かい気持ちでいっぱいになり、その時はまだ島での生活に不安だった私を安心させてくれました。それと同時に自分も島の子供たちと共に頑張りたいという思いが強くなりました。子供と一緒に活動し、思い出をつくり、子供が島立ちの時にそのことを思い出してくれたら最高です。そして私自身が島立ちをするときに泣けるくらい思い出ができれば、なお最高です。そのためにこれから頑張つてまいりますので、よろしくお願いたします。

【金岳小】 櫻園 玲利 教諭

今春大学を卒業し、金岳小学校に赴任しました櫻園玲利です。口永良部島での勤務が決まったときから、子供たちや島民の方々に会えるのをとても楽しみにしていました。初めての長い船旅で船酔いもしましたが、港での出迎式で皆さんの笑顔を見た際に、船酔いなんてなくなっていました。荷下ろしも含め、本当にありがたいと思いました。素直で元気な子供たち、島民の方々の温かさを受け、「口永良部島に来ることができ、本当に良かったな」と心から感じています。ここでは普段体験することのできないことがたくさんできると聞いています。子供たちの成長を見守りつつ、自分自身も大きく成長できるように全力で頑張りたいと思います。

【金岳小】 吉満 健和 教諭

金岳小・中学校に赴任して約一か月が過ぎました。島民の皆さんには、出迎式や引越しの荷下ろしのお手伝い、歓迎会等、早くも島民のみなさんの「温かさ」に触れる機会が多くあり大変感動しました。口永良部島の皆さんが学校を大切に、なによりも子供たちのことを大切に思っていることが伝わりました。

た。今年の三月に大学を卒業し、社会人として第一歩を踏み出したばかりで、最初は不安ばかりでした。しかし、日々の授業や子供たちとの触れ合いを通して、元氣なパワーをもらっています。今年度、五・六年生の担任になり、学級が私も含め「男子」だけ。朝から夕方までずっと元氣で笑い声が絶えない五・六年生。そんな子供たちのパワーに、そして成長に負けないように頑張りたいと思います。まだまだ未熟な点も多く、何かと御迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、御指導、御鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

【金岳小】 白川 瑞姫 養護教諭

今春大学を卒業し、金岳小・中学校に赴任しました養護教諭の白川瑞姫です。口永良部島での勤務が決まったときから、どんな島なんだろうという思いがあり、不安な気持ちと、それとは反対に楽しみな気持ちがありました。

口永良部島に着くと、港での子供たちや地域の方々の温かい出迎えを受け、また、引越しの荷下ろしも手伝っていただき、本当にありがたいと思いました。口永良部島で過ごす時間が増えれば増えるほど、島民の皆様の温かさを感じ、また子供たちの素直で何事も熱心に取り組む姿勢に元氣をもらっています。子供たち、そして地域の皆様に負けないよう元氣と明るさをもって、口永良部島の一年目を充実した学校生活にしたいと思っています。養護教諭として、子供たちが健康で元氣に楽しい学校生活を送れるよう一生懸命頑張ります。何事にも挑戦してまいります。思いを込めて、どうぞよろしくお願いたします。

【金岳中】 田中 智博 教諭

この春の異動で、東桜島中学校から金岳中学校に参りました「火山を愛し、愛された男」田中智博です。前任校では、毎日桜島フェリーで通勤しており、五十分かけて学校にたどり着いていました。現在通勤時間五十秒程度と時間の単位が変わりました。前任校の桜島は「火山」のつながりですが、自然豊かな口永良部島は、私の故郷である山口県長門市と同じく、草花や木々の香り漂う大自然を肌で感じることでできる環境です。さらに、子供たちの笑顔、島民の皆様の温かさにふれ、まさに「自分の故郷だ」と思える地域だと感じています。

子供たちが将来への見通しをもち、自ら進むべき道を選択できる力を身に付け、無事に「島立ち」を迎えられるようこれからサポートしたいと考えております。

ります。そのために、自分自身が島民の一員として、学校行事だけでなく、地域行事にも積極的に参加し、子供たちとともに学んでいきたいと思っております。よろしくお願いたします。

【金岳中】 大脇 史理 教諭

晴天に恵まれ、フェリー太陽丸に心地よく揺られて口永良部島に来て約一か月。この一か月間は、あつという間に過ぎていったというのが正直な感想です。

さて、私は今年の三月に大学を卒業し、新社会人として金岳中学校に赴任しました大脇史理と申します。担当は、中学校の数学と保健体育です。また、今年度は中学三年生の副担任ということで来春、この島を巣立っていくかもしれない三人の成長を身近に見守ることができることになり、非常に嬉しく思っています。今年度が終わり、三人を含め金岳小・中学校の児童生徒全員が充実した一年だったと心から思えるよう自分自身、一日一日を大切に頑張りたいと思います。そして、自分自身も島立ちをするときに、子供たちと同様に大きく成長できたらと思います。子供たちのパワーに負けぬよう、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

【金岳中】 中筋 満 教諭

今年の春に大学を卒業し、社会人一年目としてこの口永良部島にやって来て約一か月が経ちました。私がこの島に来て感動したことが二つあります。

一つめは、「人はあるもので豊かになれる。」という言葉です。私は「言葉」には目には見えない大きなパワーがあると思っています。だから、子供たちに私の言葉でパワーを与えられるように頑張つて行きたいと思っています。

二つめは、先日のPTA歓迎会のときにいただいた伊勢エビです。今まで食べたことがなかったのに、貴重な経験をさせていただきました。約一年後に、一人前になれるよう精進していきたいと思っております。これから、子供たちが意欲的に頑張ろうと思つても、これからは毎時間の授業を大切に、そして、若さを武器に全力で走りつづめて、たつて砕けないの精神で口永良部島の一員として頑張つていきますので、どうぞよろしくお願いたします。



【金岳小】 木村 武司 用務員



この五月に用務員として赴任いたしました木村武司です。去年の今頃、観光と釣りを楽しみに初めて口永良部島にやって来ました。私は兵庫県の瀬戸内育ちで子供の頃から海や自然に馴染みはありますが、口永良部島で見たたり触れたりした自然の素晴らしさに感動しました。その中でも元氣で礼儀正しい子供たちの様子が印象的でした。子供の頃から生き物や自然が好きで、「もつと自然に囲まれ生活したいなあ。」と考えるようになり、兵庫県から釣り竿を抱えやつて参りました。先日、家の前で鹿と大きなコウモリを見た時は嬉しくて一人で騒いでいました。明日も新しい発見がありそうだとワクワクしています。用務員としての経験はありませんが、以前勤めていた職場では安全や環境整備に力を入れており、そこで得た経験や知識を生かし児童生徒のみなさん、先生方に安心して学校で過ごせるよう、精一杯努力してまいります。皆様どうぞよろしくお願いたします。

五月と六月前半の主な行事予定等

日	月	行事
十日	(木)	新体力テスト
十一日	(金)	司書補・ALT来校(十一日)
十二日	(土)	創立記念行事(小)
十四日	(月)	土曜授業・スケッチ大会 小学五・六年生修学旅行(十七日)
十八日	(金)	修学旅行休養日
二十日	(日)	PTA奉仕作業
二十二日	(火)	中間テスト(二十三日)
二十四日	(木)	安全教室・不審者対応 ふれあい給食
二十五日	(金)	薬物乱用防止教室
二十七日	(日)	日曜参観 親子ふれあい活動
二十八日	(月)	振替休日
一日	(金)	海岸清掃(小)
四日	(月)	中学生宿泊学習・職場体験学習(七日)
九日	(土)	土曜授業
十二日	(火)	スクールカウンセラー来校(十三日)